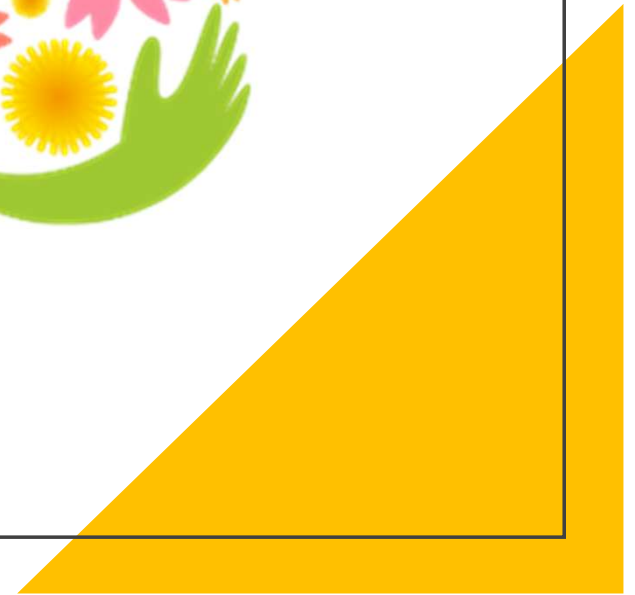


施設看取り の実際

訪問看護ステーションはなぶさ 辻尚子



実際に訪問できる施設

という事で、実際に訪問できる施設について問い合わせがありました。訪問看護ステーションからの看護の提供に当たっては以下の2種類があります。

- 1) 入居者個人への指定訪問看護サービスの提供
- 2) 施設が訪問看護ステーションと業務委託契約を結び、医師に指示書をもらい訪問看護師が入居者への日常的な看護を提供

(医療処置の内容)

注入、点滴（末梢、中心静脈栄養）、摘便、人工呼吸器管理、吸引、麻薬の管理等…

(厚労省 介護給付費分科会第228号より)

実際に訪問できる施設

※受託契約とは

施設と訪問看護ステーションが契約し、医療の提供をする。

★グループホーム側…医療連携体制加算を算定

★訪問看護ステーション側…グループホームから料金を頂く

訪問看護における施設への訪問の可否

施設の種類		訪問看護提供の可否	備考
介護老人保健施設		×	
介護医療院		×	
特別養護老人ホーム		△	末期がんのみ可能
小規模特別養護老人ホーム		△	末期がんのみ可能
グループホーム (認知症対応型共同生活介護)		△	特別訪問看護指示書の 交付の場合等
小規模多機能型居宅介護	宿泊中	△	特別訪問看護指示書の 交付の場合等
	自宅にいる時	○	
短期入所生活介護		△	末期がんのみ可能
特定施設入居者 生活介護	一般型	△	特別訪問看護指示書の 交付の場合等
	外部サービス利用型	○	
その他		○	

その他：ケアハウス（軽費老人ホーム）、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等で
特定施設入居者生活介護としての指定を受けていない施設

訪問看護経営マガジンより転載

実際に訪問できる施設

- ・ 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
 1. 個人契約での訪問 介護保険での訪問看護は✕
下記の場合は医療保険での訪問看護が可能
 - ①厚生労働大臣が定める疾病
 - ②急性増悪等により頻回の訪問看護が必要と主治医が認め
特別訪問看護指示書が交付された場合
 2. 受託契約での契約訪問
 - ★グループホーム側…医療連携体制加算を算定
 - ★訪問看護ステーション側…グループホームから料金を頂く

施設での看取り 当ステーションの現状

色々施設はありますが、サービス付き高齢者住宅、住宅型有料老人ホーム様に訪問に行かせていただいています

< 訪問看護の内容 >

健康状態の確認（緊急時対応のための保険）

褥瘡処置

ストマ交換

バルーン交換

看取り

施設での看取り

施設での看取りでの疾患

がん末期

老衰

主観的にはがん末期より老衰の看取りが多い印象です…



施設での看取りで心がけている事

特に施設スタッフは看取りとなると
不安が大きい

死にゆく流れ、
苦しんでいるけどどうしたらいい
ケアする時怖い



施設での看取りで心がけている事

★まずは連携

ここでの連携は

施設スタッフ様、ご家族、ケアマネジャー、もちろん主治医

それぞれの疾患により、

亡くなる流れ？みたいなものを説明する

あるタイミングで施設より

ご家族様に施設看取りの承諾書を頂く



施設での看取りで心がけている事

- がん末期

苦しむことが想定される

緩和ケアとしてどういう事をしていくか・・・点滴など

また、清潔ケアなども施設スタッフより「怖い」という訴えがある場合は、看護師で行う。

麻薬の使用（飲み薬、貼り薬）看護師管理で

夜間の頓服は、申し訳ないけど施設スタッフさん

しかし、しんどがるなどの時は看護師が走ります。



施設での看取りで心がけている事

がん末期

あまりにも苦しむ際には、鎮静を行う事もあります。

静脈からの点滴、皮下注射で行う。

針が抜けてきていないか、しんどがっていないか・・・

何かあれば、連絡してもらい、即時対応する



施設での看取りで心がけている事

- 老衰

食事摂取量が少なくなってきた、なんとなく活気が乏しくなってきた、寝ている時間が長い・・・

などの衰弱のサインがあれば、医師報告→家族への説明

★ポイント★

食べなくなったのは なぜか その理由 老衰か脱水か
脱水であれば何日間か点滴し、（もちろん医師指示ありき）
食欲、活気が改善しなければ老衰・・・看取り・・・

施設での看取りで心がけている事

- 老衰の場合、どこまでご家族様が治療を希望されるか
ただし、点滴した場合のリスク？というか負担？
心不全・体がむくむなど



施設での看取りで心がけている事

施設の看取りは不安・・・
どんな風になっていくの
か、このままで様子を見
てていいのだろうか



死に向かう流れを説明

医師から説明をもらったのち、施設での看取りの了承を得る（紙面で）

施設での看取りで心がけている事

- 死戦期
死の直前の状態
- 死の数日前の症状
意識レベル低下
呼吸パターンの変化 努力様呼吸、下顎呼吸
四肢チアノーゼ
SPO2がはかりにくい、血圧が少しずつ低下している



上記症状が出てきたら、施設スタッフにも「そろそろ・・・」と伝える
ご家族様にも連絡し、面会等にきてもらう。

施設での看取りで心がけている事

- 死の直前の症状

呼吸状態不安定 下顎呼吸、無呼吸が出てきた

SPO2が図れない

排尿がない。



- その人の最期を看取れるのは、すごく光栄な事
- そんな仕事についている事を誇りに思ってもらおう。

在宅とは違い、死にゆく人に寄り添うのは施設スタッフ様になり、施設スタッフ様が近い存在となる。

施設スタッフも喪失感を抱く

私達、訪看は「ありがとうございました」と施設スタッフ様への感謝の気持ちを伝える。



ご清聴ありがとうございました



参考資料

- 社保審-介護給付費分科会 第79回 (H23.9.5)
- 社保審-介護給付費分科会 第228回 (R5.10.23)
- 高齢者施設等と訪問看護ステーションとの連携ガイド
一般社団法人 全国訪問看護事業協会